

建コン協近畿 フットサル大会

エイト日技が創立70周年の節目に初優勝



初優勝のエイト日技チーム



準優勝のアジア航測チーム

建設コンサルタンツ協会（建コン協）近畿支部主催の第10回フットサル大会の決勝が7日、大阪市鶴見区のFUT MES SE鶴見緑地で行われ、3連覇を狙う強豪のアジア航測に勝利したエイト日本技術開発が初優勝を飾った。今大会には40チームが参加。予選リーグで8ブロックの上位2位が決勝トーナメントへと駒を進め、計16チームが2ブロックに分かれて熱戦を繰り広げた。

決勝戦はアジア航測と昨年3位のエイト日本技術開発が対決。お互いに一步も譲らない緊迫した試合となった。前半21で1点ビハインドのアジア航測が後半に同点に追い付き、そのまま試合が終了。PK戦の末、エイト日本技術開発が3-2で勝利した。3位決定戦はJR西日本コンサルタンツがオリエンタルコンサルタンツを3-0で破った。

閉会式で建コン協近畿支部の稲森英治厚生委員会委員長が「今大会も多くのチームに参加いただき、感謝している。業界全体を盛り上げていくため今後大会を締めくくった。」と話し、優勝を勝ち取ったエイト日本技術開発の奥田大志監督は「創立70周年の節目に初優勝でき、本当にうれしい。アジア航測の3連覇を何とか阻止したいという強い気持ちで未経験者も含めチームが一致団結できた。来年に向けてしっかり練習していきたい」と連覇に意欲を見せた。

決勝戦はアジア航測と昨年3位のエイト日本技術開発が対決。お互いに一步も譲らない緊迫した試合となった。前半21で1点ビハインドのアジア航測が後半に同点に追い付き、そ

